

古着募集!**「朝倉文夫生誕140周年記念 猫と巡る140年、そして現在」**

参加アーティスト・安部泰輔作品の材料となる古着のご提供をお願いします!



展覧会「朝倉文夫生誕140周年記念 猫と巡る140年、そして現在」（大分県立美術館、2023年6月9日(金)～8月15日(火)）に参加する安部泰輔さんは、古着を素材にヌイグルミなどの作品を制作するアーティストです。展覧会の会期中毎日、大分県立美術館 1階 アトリウムで関連イベント ワークショップ「しっぽの森」を開催します。そこで、開催前に作品の素材となる古着を募集いたします。

集める古着：ご家庭でいらなくなった古着（以下は除く：下着、セーター、靴下、スーツ、ジャケット）で**洗濯したもの**をビニール袋に入れてお持ちください。

★特にほしい色味の古着は「黒・白・赤・黄・緑・青」ですが、それ以外でも大丈夫です。

集める方法：指定した日時に美術館の通用口
近くの特設収集場所までお持ちください。
※展覧終了後に返却は行いません。

集める日時：5月11日（木）・13日（土）・
18日（木）・20日（土）・25日（木）
各日10:30～11:30、13:30～14:30



上記以外の日時の持込みをご希望の場合は、
電話097-533-4500 または メール info@opam.jp
にご連絡ください。

古着を提供していただいた方には、展覧会
「朝倉文夫生誕140周年記念 猫と巡る140
年、そして現在」の入場券を差し上げます。
素材協力していただいた展覧会にぜひお越し
ください。



[「朝倉文夫生誕140周年記念 猫と巡る140年、そして現在」チラシ\(pdf\)](#)

[「朝倉文夫生誕140周年記念 猫と巡る140年、そして現在」WEBサイト](#)

安部泰輔 Taisuke Abe

美術家。1974年生。大分市出身、大分市在住。古着やハギレを使って小さな立体(ヌイグルミ)を制作し、そのプロセスも含めて作品とする観客参加型のインスタレーションを日本各地で展開。会期中毎日、会場にてひたすら作り続けるという独自の制作スタイルで、横浜トリエンナーレ 2005、夏のワークショッププロジェクト 2010 「ふしぎの森の美術館」(広島市現代美術館)など、全国各地の美術館や参加・交流型のアートプロジェクトに参加。詳しくは「[安部泰輔](#)」で検索



撮影：SUSIE



展示イメージ



日本博2.0公式Webサイト

令和5年度地域ゆかりの文化資産を活用した展覧会支援事業

[日本博2.0 公式Webサイト](#)

■お問合せ

公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館

学芸担当：宇都宮、梶原

広報担当：渡邊、山口

Tel: 097-533-4500 Email: info@opam.jp